

普及現地情報



発信年月日：令和5年（2023年）3月31日
所 属 名：高島農産普及課
番 号：H22021
部 門 分 類：150（野菜）
発 信 者 名：深澤、中川

イチゴ栽培研修会を開催しました。

3月10日に管内のイチゴ生産者を対象に栽培管理研修会を開催しました。当日は生産者9名が出席され、収穫終了までの栽培管理、元親株の栽培管理、環境データに基づいた二酸化炭素施用の成果報告、みおしずくの栽培管理に関して情報提供と現地見学を行いました。

高島市内の施設園芸ではイチゴが主要品目であり、1戸当たりの経営面積は小規模ながら直売所の人気品目となっています。令和5年度からは新たに2名の方がイチゴで新規就農される予定です。

研修会では、生産者の収量向上を目的に、今年度の気象状況と生育を振り返り、今後の栽培管理について説明しました。また、管内で二酸化炭素施用された方の収量変化と、新品種「みおしずく」の栽培管理についても説明しました。生産者の方から今年度は記録的な寒さだったことから、ハウス内の温度維持について複数質問がありました。質疑応答後、みおしずくを栽培されている方のハウスを訪問し、現在のみおしずくの生育状況を確認しました。また、栽培されている方の話を聞くことで、他生産者のみおしずくの栽培意欲が高まったように感じます。

当課では今後も引き続き、研修会や現地指導を通じて支援を行っていきます。



みおしずく現地見学